

令和 6 年度

# 「 運 営 に 関 す る 計 画 」

大阪市立茨田北小学校

令和 6 年 4 月

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本校では、「豊かな心を持ち、明るく、たくましく生きる子どもを育てる」ことを教育目標に掲げており、知育「よく考え、進んで学ぶ子」・徳育「自分の良さを伸ばし、人も思いやる子」・体育「あきらめずにやりぬく子」の調和のとれた人間形成をめざしている。

令和3年度の「全国学力・学習状況調査」の結果等から、本校の児童は日ごろから授業に集中し、あきらめず粘り強く問題に取り組むことがわかった。しかしながら、「自分にはよいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」のアンケートの質問に対する肯定的な回答が全国と比べて少なかった。これらの結果から、自己肯定感を高めるために、グランドデザインに沿って、教科横断的な視点での授業改善(キャリア教育、道徳教育を含む)や、子どもたちが活躍できる行事や委員会活動、クラブ活動等の充実を教職員がワンチームとなって組織的に取り組んでいく。

また、ICTや新聞教材の活用を積極的にすすめ、自主学習の定着や学習の機会を増やし、学力向上をめざす。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

○令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。 R5 81.4

○令和7年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。 R5 78.7

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

○令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を30%以上にする。 R5 24.1

○令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を67%以上にする。 R5 65.7

**【学びを支える教育環境の充実】**

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]

R5 なし

○第2期「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を75%以上にする。 R5 70.0

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。 R5 78.5

○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を77%以上にする。 R5 76.7

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を34%以上にする。 R5 33.3

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を69%以上にする。 R5 68.6

### 【学びを支える教育環境の充実】

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く]

R5 なし

○第2期「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を71%以上にする。 R5 70.0

。

## 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市長 (学校園名) 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</b> ○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 79%以上にする。 R5 78.5 ○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 77%以上にする。 R5 76.7	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【 <b>基本的な方向 1、名称 安全・安心な教育環境の実現</b> 】 いじめアンケートを毎学期実施して各設問で「ある」と答えた児童への対応を 100%にする。 指標 学校アンケートにおいて「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を 94%以上にする。 昨年度 93.6%	
取組内容②【 <b>基本的な方向 1、名称 安全・安心な教育環境の実現</b> 】 安心して学校生活を送れるように心の天気を活用する。(心の天気と普段と違った天気を 2 日つけている児童の様子をみる。4 日つけている児童には声かけをする。) 指標 学校アンケートにおいて、「学校が楽しいですか。」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 85%以上にする。 昨年度 84%	
取組内容③【 <b>基本的な方向番号 2、名称 豊かな心の育成</b> 】 自分や友達の良い所を考えられるように教師が良いところを伝えたり、終わりの会などで児童同士が良い所を伝え合う活動を行ったりする。また、各教科において話し合い活動を行い自分の意見を認められる場作りをする。 指標 学校アンケートにおいて「自分にはよいところがあると思いますか。」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 75%以上にする。 昨年度 74.3%	

## 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

--

--

次年度への改善点
----------

--

## 大阪市立茨田北小学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p>○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を 34% 以上にする。 R5 33.3</p> <p>○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を 69% 以上にする。 R5 68.6</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【<b>基本的な方向 4、名称 誰一人取り残さない学力の向上</b>】</p> <p>問題解決学習を通じて、学級の友達と意見を交流し合う活動を積極的に取り入れる。</p> <hr/> <p>指標 国語科の学習で週二回以上授業で友達と意見交流し、考えを伝え合うことができる学習を行う。</p>	
<p>取組内容②【<b>基本的な方向 5、名称 健やかな体の育成</b>】</p> <p>各学年の発達段階に応じた跳の遊び、跳の運動、陸上運動に取が組む。</p> <hr/> <p>指標 昨年度の 5 年生の新体力テストのデータ分析より、「素早さ」と「力強さ」が要求される「スピード」を測定する種目において、大阪市平均と比べ、男女とも 1 ポイント低い結果が見られたことから、今年度は学校全体で走力の向上を目指し、「50m 走」の種目において、再度冬にも記録を取り、春の記録に比べ、0.1 秒以上早く向上させる。</p>	
<p>取組内容③【<b>基本的な方向 6、名称 健康や体力を保持増進する力の育成</b>】</p> <p>児童が心身ともに健康になるために、望ましい食生活の形成や、食に関する理解の促進をはかる</p> <hr/> <p>指標 毎日の給食と食についての学習（年 2 回）を通して、いろいろな食べ物の栄養について理解する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

--

次年度への改善点
----------

--





